

平成17年度第2回 かごしままちづくり会議会次第

○日時：平成17年5月30日（月）午後3時00分～

○場所：マリンピア喜入八幡温泉保養館 2階 第1会議室

1 開 会

2 報 告

- (1) 平成17年度第1回かごしままちづくり会議における意見等の検討状況について
- (2) 平成16年度第2回地域まちづくり会議における意見等の検討状況について（全市的な事項）
- (3) 平成17年度第1回地域まちづくり会議について

3 協 議

- (1) 合併後の本市のまちづくりについて

4 その他

5 閉 会

かごしままちづくり会議委員名簿

(平成17年5月30日現在)

職 名 等	氏 名	摘 要
鹿児島大学法文学部教授	宮 廻 甫 允	会 長
日本ガス株式会社常務取締役	津 曲 貞 利	副会長
吉田地域まちづくり会議会長	西 園 登	
桜島地域まちづくり会議会長	萩 原 道 也	
喜入地域まちづくり会議会長	今別府 健 司	
松元地域まちづくり会議会長	四 元 泰 盛	
郡山地域まちづくり会議会長	槐 島 諭	
株式会社山形屋代表取締役会長	岩 元 純 吉	
鹿児島市衛生自治団体連合会会長	岡 本 阜 八	
公募市民	中 迎 蘭	
NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず代表	永 山 恵 子	
鹿児島市教育委員	奈良迫 ミチ子	
公募市民	野 口 誠	
鹿児島市総務局長	草 留 義 一	
鹿児島市企画部長	新 地 茂 樹	

平成17年度第2回かごしままちづくり会議資料

- 日時：平成17年5月30日（月）午後3時00分～
- 場所：マリニピア喜入八幡温泉保養館 2階 第1会議室

目 次

	ページ
1 平成17年度第1回かごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表	1 ～ 3
2 平成16年度第2回地域まちづくり会議における意見等の検討状況一覧表（全市的な事項）	4
3 平成17年度第1回地域まちづくり会議概要	5 ～ 7

平成17年度第1回かごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類 : 1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他(質問、所感等を含む)
 検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
1	旧5町高齢者バスカード交付事業などの新しい事業については広報が大事である。	1	健康福祉局	旧5町高齢者バスカード交付事業については、市民のひろげへの掲載、テレビ、ラジオによる広報、ホームページへの掲載、各支所への案内の掲示、町内会等を通じての広報などあらゆる方法により周知広報に努めた。 今後新しい事業の実施にあたっては様々な手段により広報を行い周知の徹底を図ってまいりたい。	2
2	新市まちづくり計画に盛り込まれている事業については、同時に予算を計上することはたいへんだと思うが、予算の頭だしが大事であるので要望したい。	2	企画部	新市まちづくり計画では、新市の速やかな一体化を図り、新たな魅力と特性を最大限に活用し、住民福祉の向上とまちの総合的発展を図るとしている。 計画に掲げた主要な事業については、今後、実施計画の策定・ローリングや各年度の予算編成において、それぞれの緊急性、費用対効果、事業を取り巻く状況等を踏まえながら検討していくことになる。 なお、年内には、平成18年から20年を計画期間とする実施計画を公表する予定である。	2
3	支所の機能が分かりにくいので、もっと住民にわかりやすい広報を行ってほしい。	1	市民局	合併前後では支所機能に変更がみられるため、広報紙「市民のひろば」やホームページ等で広報をおこなっているところであるが、より分かりやすくなるように修正等を行っていききたい。	2
4	旧鹿見島市でも町内会未加入者が増えている状況である。行政として、未加入者に対する指導なども少し対策を考えてほしい。	2	市民局	加入促進チラシを作成し、市民課や各支所の窓口を通じて転入者に配布し、町内会、自治公民館等への加入協力を依頼しており、ポスターの掲示や広報紙でも加入協力を広く呼びかけているところである。今後引き続き、加入促進に努めてまいりたい。 ※新市まちづくり計画 2 個性創造都市 / (8) コミュニティ / 35 ページ	1

平成17年度第1回かごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類 : 1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他(質問、所感等を含む)
 検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
5	合併に伴って、各地域が持っている独自のコミュニティが失われないようコミュニティ施策を作っていくか、合併後、各地域が持っている独自のコミュニティが失われないようコミュニティ施策を作っていくか、合併後、各地域が持っている独自のコミュニティが失われないようコミュニティ施策を作っていくか、合併後、各地域が持っている独自のコミュニティが失われないようコミュニティ施策を作っていくか。	1	市民局	合併後のコミュニティの在り方などに留意しながら施策の充実に努めてまいりたい。	2
6	コミュニティの活性化のために、地域のことは地域の人が吸い上げる施策として、自分たちのコミュニティをどうやって盛り上げるか、コミュニティの活性化のために、地域のことは地域の人が吸い上げる施策として、自分たちのコミュニティをどうやって盛り上げるか。	2	市民局	町内会、自治公民館等の活性化策については、各種補助制度の充実を図り魅力ある地域活動の推進を支援してきてはどうか、人材育成のための研修会の開催などを実施しているところであるが、今後においては、他都市の状況を含め調査・研究してまいりたい。	2
7	桜島は外部から客観的にみてもたいへんな価値があり、屋久島の場合は手つかずの自然であったが、桜島は鹿児島市という文化の堆積がすぐ近くにあることを強調して、世界遺産に登録してはどうか。	1	教育委員会	世界遺産は、国が推薦候補物件について作成した暫定リストをもとに世界遺産委員会で決定されるものである。現在、国は北海道の「知床」を世界遺産委員会で推薦しているところである。桜島についても指定されている。この貴重にも自然や景観を今後とも保存、活用に努め、市民民の財産として次世代に継承していかねばならないと考えている。ご意見については、国の動向を見守るとともに、どのような支援策があるかを含め研究してまいりたい。	5
8	桜島は昔は溶岩がポイントであったが、今は松林になっている。溶岩に代わる観光的なポイントとして、植物を一つに整理して、例えば桜の木をたくさん植えて美しい島にしてはどうか。	1	経済局	旧桜島町時の平成15年度から16年度にかけて、旧国道224号線(スパーマグマロード)沿いに、桜の里公園として桜384本の植樹を行ったところであり、まずは、その充実ににつとめてまいりたい。	5

平成17年度第1回かごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類 : 1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他(質問、所感等を含む)
 検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
9	既存集落現況調査事業は市営住宅を建設することによって定住促進を図ろうとするための調査と理解しているが、週末に宿泊し、自然や人とのふれあいを通じ、その地域の良さを知り、それが契機となり定住化につなげるかどうかといった視点も含めて調査をしてほしい。	1	建設局	既存集落現況調査事業は、既存集落の活性化のための市営住宅の建設の可能性について検討するにあたり、現況把握を行うものです。市営住宅は住宅に困窮する低額所得者向けの住宅であり、今回の調査は、市営住宅を建設することによる活性化・定住促進という視点から、現況把握を行うこととしている。	3
10	雄大な景色の中でこの地域で育まれた魚介類や食物を潮風に吹かれながら食することで地域の活性化がでないか。	1	経済局	本市では、雄大な自然に恵まれた桜島と波静かな錦江湾が眺望できる場所に国民宿舎レインポ一桜島を設置し、観光客や市民の方に宿泊、温泉、食事の場を提供している。錦江湾と桜島を正面に望むウォータフロント地区に、鹿児島島の食材も味わえる飲食施設等を備えた民間の商業施設「ドルフィンポ一ト」がオープンしたところである。 ※新市まちづくり計画 4 交流拠点都市 / (4) ウォータフロント / 4 5 ページから 4 6 ページ 5 産業活力都市 / (2) 観光・コンベンション / 5 1 ページ	5
11	世界的に有名な桜島の登山ができるようになれば、周辺の錦江湾などの観光資源とあいまってすごい魅力となるのではないか。	1	市民局	桜島の登山については、昭和30年の爆発による大学の生垣の死亡事故以来、現在でも南岳火口を中心に、半径2 kmは登山禁止となっており、ご理解いただきたい。	3
12	支所にある議場については、子どもたちなどが自分たちのまちについて語り合える学習の場として活用できないか。	1	市民局	議場の活用につきましては、庁舎本来の目的に沿ったような活用方針のもとに現在活用方法を検討しており、ご意見も参考にしながら今後検討してまいります。	2

平成16年度第2回地域まちづくり会議における意見等の検討状況一覧表（全市的な事項）

意見等の分類：1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他（質問、所感等を含む）
 検討状況の分類：1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

地域	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
吉田	集落未加入者対策として転入時に窓口で集落に加入するよう指導を徹底していただきたい。	2	市民局	町内会加入促進チラシを作成し、市民課や各支所の窓口を通じて転入者に配布し、町内会への加入協力を依頼し、ポスターの掲示や広報紙でも加入協力を広く呼びかけているところである。今後引き続き、町内会への加入促進に努めてまいりたい。 ※新市まちづくり計画 2個性創造都市／(8)コミュニティ／35ページ	1

平成17年度第1回地域まちづくり会議概要

区分	吉田地域まちづくり会議	桜島地域まちづくり会議	喜入地域まちづくり会議	松元地域まちづくり会議	郡山地域まちづくり会議
8					<p>上之丸地区の棚田を利用して、そばや米を作って、いろんな交流を行っているが、甲突川の湧水の源でもあるし、もっとこれらを利用しながら交流の輪を広げて家庭教育、少年育成、生涯学習につなげていくようなむらづくりができないかと考えている。そのため整備を行政の方にもお願いしたい。</p>
9					<p>郡山地域内の甲突川に8・6水害時に堆積した土砂がまだ相当量残っている。中洲に葦が茂っているようなところもあり、自分たちでは到底対応できない。梅雨期に入る前に中洲・寄洲の除去を含めて整備をお願いしたい。</p>